

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	福祉課	事業No.	122
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H24	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			第1期飯田市障がい児福祉計画	
	法令・例規等			児童福祉法	
事業目的	対象	障がいのある子ども			
	意図	ライフステージに応じた切れ目の無い支援			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・障がい児や発達の遅れが認められる児童等に対して、身近な地域での早期療育を進めるため、その状況に応じたサービス等利用計画に基づき、児童福祉法で規定する障害児通所支援サービス費を給付しました。 ・継続的な制度の運営が図られるよう、相談支援専門員等関係機関と連携し、適正なサービスの給付に努めました。 ・医療的ケアが必要な障がい児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療、教育、保育、保健、福祉、行政等の関係機関による連携を図り、課題解決に取り組んでいます。		児童発達支援給付費			41,739					
			放課後等デイサービス給付費			352,440					
			サービス等利用計画作成給付費			11,332					
			保育所等訪問支援給付費			121					
			その他の経費			5,354					
		児童発達支援利用児童	人	49	32	43	45	41	51	41	48
		放課後等デイサービス利用児童	人	193	209	205	245	210	291	215	278
		保育所等訪問支援	人		9	10	14	15	6	15	5
2年度 決算 (千円)	予算額		425,796		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		410,986		(国) 障害児施設措置費等負担金 (1/2) 203,316千円						
	財源の 状況	国庫支出金		203,335		(国) 臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業補助金 (10/10) 19千円					
		県支出金		101,430		(県) 障害児通所給付費等負担金 (1/4)					
		地方債		0		(そ) ふるさと寄附金					
		その他		7,000							
一般財源		99,221									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	9	10	1	425,796	410,986	障害児通所支援費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・療育を必要とする児童等の保護者に対して、適切かつ必要な障がい児通所（児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援）の給付を行いました。 ・年々増加傾向にある障がい児に対するサービスの給付について、継続的な制度の運営が図られるよう適正な支給決定を行うことが重要です。							
上記の課題解決のための有効策		・適正なサービス給付を行うためには、相談支援の充実を図ることが重要です。障がい児や保護者等の状況を把握し、その意向を充分にくみ取ったうえで、障がい児の最善の利益の観点から適切なサービス利用計画等の作成ができるように相談支援専門員等と連携して取り組みます。							
次年度に向けての取り組み		・南信州広域連合地域自立支援協議会と連携し、地域全体としての相談支援の充実・向上に取り組みます。 ・障がい児が地域において自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、相談支援専門員等が立案したサービス利用計画等に基づき、真に必要なサービスを提供していきます。							